

光の瞬き 影のかたち

本郷仁 ガラス造形展

2018. 4/18_水 → 7/8_日

会場／妖精の森ガラス美術館2階企画展示室



妖精の森ガラス美術館
Fairywood Glass Museum

光の瞬き 影のかたち

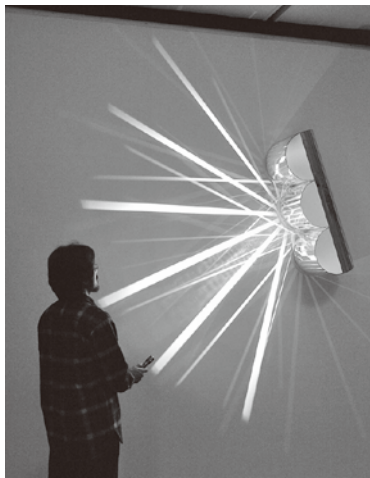
本郷 仁 ガラス造形展

この展覧会はガラス作家本郷 仁さんの作品をご紹介します。本郷さんは大学で金属を専攻し、卒業後にガラス専門学校へ入学、ガラスの道へと進みました。その経歴から現在も金属とガラスを使った立体作品を数多く発表されている、富山県在住の作家です。本郷さんは「見る」ということを制作テーマにしています。鏡を複数枚使って視覚を惑わすような作品や、ライトを当てて壁に映る光の模様や影の模様を強調し、その現象自体を作品の一部として取り込むようなインスタレーション（空間演出）作品も発表しています。

本郷さんの作品は鑑賞することで「見る」という行為に改めて気づき、意識し、さらに深く見入ってしまうものが多く、鑑賞し続けていると視覚の曖昧さや、見ることで安心、確信を得ていた心理的な側面を強く刺激されます。そこに至るとき、「見る」という行為が私たちの行動や考えにどれだけ深く根ざしているかを再認識する瞬間が待っているはずです。

本郷さんの作品を「見る」ことで心の中に瞬く新しい発見と、新たな価値観へと繋がるかもしれない思考のかたちを自身の中に感じていただければ幸いです。

また、当美術館オリジナルのウランガラス「妖精の森ガラス」を用いた新作も会期に併せて展示発表いたします。こちらも併せてご覧ください。



本郷 仁 (ほんごうじん)

<http://jinhongo.com/>

【経歴】

- 1964 秋田県生まれ
- 1987 東北大学工学部金属加工学科卒業
- 1990 東京ガラス工芸研究所研究科(1989造形科)卒業
- 1990 ガラス工房「多頭蛇」(静岡県) スタッフ
- 1991～ 富山ガラス造形研究所勤務 現主任教授

【近年の主な展覧会等】

- 2014 個展「both sides of it」(CAS、大阪)
個展「captive gaze」(いりや画廊、東京)
- 2015 太閤山ビエンナーレ2015(太閤山ランド、富山)
神通峡美術展-インスタレーション部門
(旧小羽小学校、富山)
「ガラスの宇宙展」(アートハウスおやべ、富山)
- 2016 feeling in glass 感じとのかたち(富山市ガラス美術館)
舞踏公演『かみさま』舞台美術
(金沢21世紀美術館シアター21)
- 2017 「Japanese glass today」
(フラウエナウガラス美術館、ドイツ)
「視線の幾何学・光の修辞学」
(下山芸術の森発電所美術館、富山)
ビエンナーレTOYAMA2017(富山県美術館)



Fairywood Glass Museum

妖精の森ガラス美術館

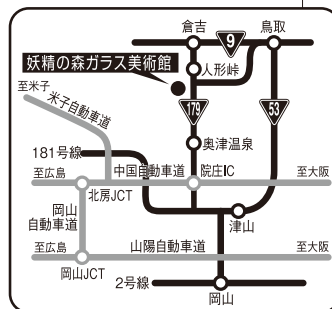
【開館】9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)

【休館日】火曜日(祝日の場合は開館)

【入館料】

	個人	団体
大人・大学生	500円	400円
高校生	400円	300円
小学・中学生	300円	200円

●団体は20名以上
●小学生未満無料



岡山県苫田郡鏡野町上齋原666-5
TEL 0868-44-7888 FAX 0868-44-7889
<http://kanko.town.kagamino.lg.jp/fairywood/>